

木枯らしや 目刺しに残る
海の色

作者 芥川龍之介



ひこばえ



立冬が過ぎ、吹く風も冷たさが増し、落ち葉が舞い散る季節となりました。保護者・地域住民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年も残り一ヶ月余り、去りゆく2021年(丑年)の残りの日々をじっくりと踏みしめながら、また、振り返りながら過ごしたいものです。

さて、生徒たちは期末テストを間近に控え、学習のペースアップを図っています。24日からは実技4教科テストが始まります。今年度ベストの取組を見せてほしいと思います。ご家庭におかれましては、お子様への温かいお声かけとともに、「ノーメディア、ノーゲーム」を後押ししていただければと思います。

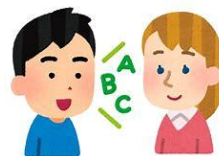
小中高連携英語教育推進事業 研究発表会



11月9日(火)の午後、東小・中学校で標記発表会を開催しました。これは、県内7つの中学校区が指定を受け、英語教育推進教員を配置し、1年間研究を進めていく事業です。

当日は、5年2組・7年2組・9年1組の3クラスの授業が公開され、本校と合わせて100名を超える教員が参観しました。人数の多さから、英語教室ではなく、体育館と多目的室を使っの授業でしたので児童生徒は戸惑いを感じたと思いますが、伸び伸びと熱心に授業に取り組んでくれました。どの授業も、新学習指導要領で示される英語力の向上のための提案性があるので、好評でした。

今後とも、21世紀のグローバル社会を生き抜く子どもたちに高い英語力を身に付けさせ、可能性を広げていきたいと思ひます。



総合文化祭岩国大会

11月13日(土)・14日(日)、シンフォニア岩国において、第17回山口県中学校総合文化祭岩国大会が開催され、14日(日)は9年生が午後の部を鑑賞しました。

この文化祭には県内各地からの参加があり、高い評価を得た様々な分野の作品や演奏が披露されました。例えば、全国大会に出場した「アナウンス・朗読」や中国大会に出場した「合唱・吹奏楽」、県で優秀な成績を収めた「絵画や科学作品」など、すべてが見所満載で、大いに楽しめました。

なお、9年生の宮内くんと草田さんは、閉会式の司会進行という大役を務め、ハキハキとした言葉で頑張ってくれました。

また、エンディングの「大地讃頌」大合唱は圧巻でした。





南グラウンド&職員駐車場 完成！

すでにご案内のとおり、10月末に、南グラウンド（芝生）と職員駐車場が完成し、過日運用が始まりました。

特に、芝生グラウンドでは早くも小学生が体育の時間や昼休みに気持ちよさそうに走り回っています。また、ようやく完成した職員駐車場には、職員皆、安堵しておりました。（それまでは、近隣の駐車場を利用。遠くは三笠橋駐車場。）

今後アリーナ下駐車場は、来賓や業者、並びに、放課後教室のお迎え用として利用できます。また、急な体調不良などでお子様をお迎えにこられる場合もご利用ください。

なお、学校施設開放事業利用団体の方も職員駐車場を利用していただくことになっています。（19時～）

【追記】 くれぐれも交通事故にはご注意ください。



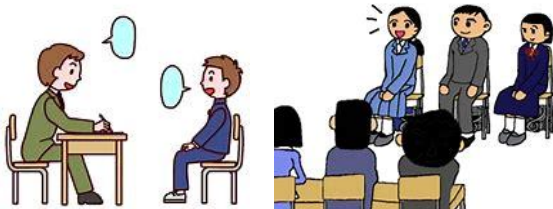
9年生面接練習始まる

いよいよこの時期がやってきました。9年生は、高校受験に向けての面接練習が始まりました。ほとんどの生徒が体験するであろう面接（個人面接、または、集団面接）を丁寧に指導していきます。

最初はクラス単位ですが、その後、校長・教頭・教務主任から1対1の個人面接を行います。毎年のことですが、なかなか思うように回答できません。あらかじめ想定問答を考えていても緊張して言葉にならないことが多いです。

また、基本的なこととして、服装や頭髪、しぐさ、態度、言葉遣い、表情なども重要です。これから何度か練習して本番に備えてほしいと思います。

1月には、推薦入試を受験する生徒を対象に、学校運営協議会委員や小学校の校長先生にも加わっていただき、本番同様の緊張感で実施します。



会釈



敬礼（普通礼）



最敬礼



8年生進路学習始まる

8年生ものんきに構えてはいけません。受験はもう来年に迫っています。

さっそく職場体験学習に向けた進路学習が始まりました。将来の職業を意識しないと進路選択を誤ることになります。次のページにもあるように、全国の高校の不登校生徒数は43,051人、中退退学生徒数は34,965人です。減少傾向とは言え、これだけの数字が上がっていることは深刻です。

今の時点ではっきり決まっていなくても、来年の進路選択に際しては、将来の職業との関連を考える必要があります。そのためにも、今はしっかり学習に力を入れ、学力をつけ、選択の幅を広げておくことが重要です。

なお、12月に計画されている「マナー講座」は、入試はもとより、社会人として身に付けるべきしぐさですから、ぜひとも習得してください。

7年生へ

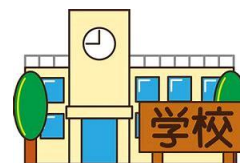
7年生の皆さんへもひと言。受験は遠い話ではありません。実はすでに受験は始まっているのです。高校入試では、中学校3年間の成績がすべて選考資料となります。当然7年生の成績もです。ですから、今はコツコツと努力して学力を身に付けておかなければなりません。1時間1時間の授業が大切なのです。また、学力だけでなく、様々な活動（委員会活動・係活動・各種行事・部活動など）への取組も重要です。今から実績を積み上げてください。さらに、すべての高等学校が「基本的生活習慣」が身に付いた生徒を求めています。あいさつ・身だしなみ・言葉遣い、時間を守るなど、日頃から意識した生活を心がけましょう。

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸問題に関する調査」について



10月末、文部科学省から標記調査の結果が公表されましたので紹介します。
これは、全国の小・中・高等学校等児童生徒の1年間の生徒指導上の諸問題に関する調査結果で、暴力行為・いじめ・不登校・中途退学等、子どもたちの状況が分かります。
特に気になるのが、不登校児童生徒の激増です。

調査結果の概要（詳細は文科省ホームページを）



- (1) 小・中・高等学校における、**暴力行為の発生件数**は66,201件（前年度：78,787件）であり、児童生徒1000人当たりの発生件数は5.1件（前年度：6.1件）である。【山口県の発生件数は752件】
 - ★「対教師暴力」は8,620件（前年度 9,849件）
 - ★「生徒間暴力」は47,416件（前年度 55,720件）
 - ★「対人暴力」は1,110件（前年度 1,186件）
 - ★「器物損壊」は9,055件（前年度 12,032件）小学校の暴力行為件数は近年激増していましたが、昨年度は減少しました。しかし、中学校の暴力行為件数を大きく上回っています。
小学校：41,056件（約2500件減少）、中学校：21,293件（約7000件減少）
- (2) 小・中・高・特別支援学校における、**いじめの認知件数**は517,163件（前年度：612,496件）であり、児童生徒1000人当たりの認知件数は39.7件（前年度：46.5件）である。【山口県の認知件数は3,801件】
 - ★ いじめを認知した学校数は29,001校で、全学校数に占める割合は約7.9%
 - ★ いじめの解消率は約7.7%（前年度：約8.3%）
- (3) **出席停止の措置件数**は4件（前年度：3件）である。【山口県の措置件数は0件】
 - ★ 小学校0件、中学校4件
 - ★ 出席停止の理由の内訳は、暴力行為4件、授業妨害1件、いじめ1件等（重複あり）である。
- (4) 小・中学校における、**長期欠席者数**（年間30日以上）は、287,747人（前年度：252,825人）である。
このうち、**不登校児童生徒数**は196,127人（前年度：181,272人）であり、不登校児童生徒の割合は2.0%（前年度：1.9%）である。
【山口県の不登校児童数（小）は611人、不登校生徒数（中）は1,455人】
不登校児童生徒数は、小学校・中学校ともに過去最高となっている。
 - ★ 小学校の不登校児童数63,350人で、在籍数に占める割合は1.0%
 - ★ 中学校の不登校生徒数132,777人で、在籍数に占める割合は4.1%
- (5) 高等学校における、**不登校生徒数**は43,051人（前年度：50,100人）であり、不登校生徒の割合は1.4%（前年度：1.6%）である。
【山口県の不登校生徒数は267人】
- (6) 高等学校における、**中途退学者数**は34,965人（前年度：42,882人）であり、中途退学者の割合は1.1%（前年度：1.3%）である。
【山口県の中途退学者数は347人】
 - ★ 中途退学の理由の第一位は「進路変更」で、4.3%
 - ★ 中途退学の理由の第二位は「学校生活・学業不適応」で、3.1%



勤労感謝の日 (Thanksgiving Day)

11月23日は勤労感謝の日。平成から令和になり、「天皇誕生日」が2月になったため、1年で最後の祝日となりました。勤労感謝の日は昭和23年、「国民の祝日に関する法律」で、「勤労をたっとび、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう」ことを目的に定められたそうです。



制定された当時すでに戦後の復興が始まっており、人々は、家族や会社、国の発展のため身を粉にして働いていました。よって、そんな時代の日本にマッチした祝日だといえます。しかし、勤労は日常的なことでもあるので、本来であれば毎日、勤労に対する感謝をしてもよいはずですが、それがなぜ11月23日に制定されたのでしょうか。

その理由は、「新嘗祭（にいなめさい）」と呼ばれる宮中の祭典が深く関係しているそうです。新嘗祭とは、その年に収穫された新穀を神に捧げ、収穫を感謝する風習のことです。具体的には、天皇陛下が新穀の収穫を、天照大神（あまてらすおおみかみ）をはじめとした神に感謝し、自らも新穀を食べる宮中行事として、現在も皇室に受け継がれている重要な祭祀の一つだそうです。いわゆる、秋の収穫祭ですね。

よって、この日、生徒のみなさんには次の2つの行動を期待します。

- (1) 感謝の気持ちを伝える。(勤労している周りのすべての人に)
- (2) 自分をいたわり、少し特別な1日を過ごす。(頑張っている自分に感謝、いたわる)



11月～12月 行事予定



日	曜	11月後半の行事	日	曜	12月前半の行事など
16	火	小中合同授業研修会 ※部活動中止日 下校 14:20	1	水	あいさつ運動 ※部活動停止 下校 14:15
17	水	テスト発表	2	木	※総下校 16:45 (12月いっぱい)
18	木		3	金	生徒集会
19	金	※部活動停止 (~29日)	4	土	
20	土	授業参観 (9年は進路説明会) 小中合同引き渡し訓練 11:40~ (引き渡し後下校) 職員会議	5	日	
21	日		6	月	生徒会役員選挙
22	月	振替休日 小雪	7	火	4校時時程 大雪 ※部活動停止 下校 13:20
23	火	祝 勤労感謝の日	8	水	※部活動停止 下校 14:15
24	水	期末テスト① ※下校 15:40 小中一貫教育推進委員会	9	木	
25	木	期末テスト②	10	金	
26	金	期末テスト③ 生徒会専門委員会	11	土	
27	土		12	日	
28	日		13	月	
29	月	期末テスト④ ※下校 12:30	14	火	
30	火	期末テスト⑤	15	水	職員会議 ※部活動停止 下校 15:10
			16	木	クラスマッチ (9年)